

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なかま

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 11 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		記録の整理と簡素化を目指す	同じことを何回も記録していくので、非効率的であり、書式の簡素化と、内容の充実に取り組み、見やすい様式を取り入れていく。	会議や勉強会で職員が交代で書記を務め、内容を正確に記録し、職員全員が情報を共有し、見やすい書式で、職員全員で作りに上げていく。	12ヶ月
2	1	理念の共有と実践	開設12年が過ぎ、理念が形骸化しないように毎日の朝礼時や、職員会議の中で唱和したり、理念の意義について話し合う等、理念が日々の介護に活かされているかを確認していく。	理念は、ホームが目指す介護サービスの提供を、実践するための方針であり、毎日の仕事を始める前に、利用者一人ひとりに合わせた介護が実施出来ているかを確認し、理念を常に意識した介護に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。